

◆事務所休館のお知らせ◆

10月2日(金)、21日(水)書記局会議のため午後事務所を休館します。
10月30日(金)は17時に閉館します。
ご了承ください。

江東支部



墨田、江東、江戸川合同編集

東京土建一般労働組合

江東ブロック会議

江東区北砂1-11-4

TEL [3640] 2411

発行者 村瀬 健一郎

定価 30円

新聞代は組合費に含まれています

組織結集！みんなが集まる支部・分会をつくり、
年間目標を達成させ、70周年式典を実増で迎えよう！

秋の拡大月間がスタート!!



一人でも多くの仲間と対話するぞ！

2026年秋の拡大行動
スローガン一覧

亀戸	つながり広げて 未来を創る
大島	肩を組んだことがない君!! 組合は君の力になる!!
砂中	増勢で仕事・くらしを守り目 標達成ストライク
四砂	学んで戦う 戦って学ぶ4砂分 会
東砂	ベテランも若手も みんなで 土建の魅力を発信中!
南砂	皆行くぞ 仲間輝く未来を 持って
深北	一喜一憂せず いつも楽しく 年間を見据えて 支部増勢を
深中	目標は1つ! 仲間を増やす 拡大の輪
深三	少数精鋭でがんばります!
深七	200名の復活を めざして頑張 ろう
青年部	若手を見つけ 青年部を復活 させよう!
喜楽会	支部と一緒に楽しく増勢を!
女性の会	愛と感謝で繋がり 平和な未 来を育もう



皆行くぞ! 南砂分会は元気いっぱいです!



深中分会は4つの輪で大ジャンプ成功!



高梨分会長の力強い「オーッ!」大島分会

秋の拡大成果表

9/17
現在

分会	拡大目標	成果
亀戸	6	4
大島	13	3
砂中	15	3
四砂	7	3
東砂	10	3
南砂	13	4
深北	5	2
深中	11	6
深三	6	3
深七	10	4
事業所G・直属	34	9
合計	130	44
	目標	成果
青年	6	2
女性	17	3
喜楽	15	6

9月11日(金)秋雨前線が停滞し、少し肌寒い雨の中でしたが、江東区砂町文化センターにて「秋の拡大出陣式」を82人の参加で開催しました。当日は全分会から34の加入持ち寄りがあり、拡大月間好スタートを切る事ができました。出陣式は富樫委員長のあいさつ、「いよいよ月間がスタートしました。70周年を実増で迎えるためにも、多くの仲間や家族、一人でも多くの仲間と対話し、拡大目標を達成させましょう」と述べました。続いて本部徳山組織部長からの激励あいさつをいただきました。委員長、書記長、組織部長によるダルマの目入れのあと、菅野副委員長による乾杯と続き、春の拡大目標達成表彰では深7分会が、上半期実増目標達成では深北分会が表彰を受けました。

食事も進む中、いよいよメインイベントのスロークンコンテストを開催です。各分会とも8月か

らスロークン作成や準備を進めて、この日のために踊りやパフォーマンスを練習し、拡大月間の意思統一をしてきた様子で、お酒も入り大いに盛り上がりました。優秀賞はジャイアント馬場の入場テーマ「王者の魂」を響かせ「肩を組んだことがない君!!組合は君の力になる!!」と高梨分会長が力強いパフォーマンスを見せた大島分会、巻紙の軸をひまわりで華やかに飾り付け「皆行くぞ仲間輝く未来を持つて」のスロークンをアピールした南砂分会、「目標は1つ 仲間を増やす拡大の輪」のスロークンで、大縄とびに、この日の持ちより人数の分を跳ばせるパフォーマンスで場内を大賑わいさせた深中分会。(全分会のスロークンは表を参照してください)

最後に野田組織部長が閉会あいさつと団結カンパロウで締めくくりました。10月31日までの2か月間、健康に気を付けて、目標達成に向けてともにがんばりましょう。

9月11日(金)秋雨前線が停滞し、少し肌寒い雨の中でしたが、江東区砂町文化センターにて「秋の拡大出陣式」を82人の参加で開催しました。当日は全分会から34の加入持ち寄りがあり、拡大月間好スタートを切る事ができました。出陣式は富樫委員長のあいさつ、「いよいよ月間がスタートしました。70周年を実増で迎えるためにも、多くの仲間や家族、一人でも多くの仲間と対話し、拡大目標を達成させましょう」と述べました。続いて本部徳山組織部長からの激励あいさつをいただきました。委員長、書記長、組織部長によるダルマの目入れのあと、菅野副委員長による乾杯と続き、春の拡大目標達成表彰では深7分会が、上半期実増目標達成では深北分会が表彰を受けました。

食事も進む中、いよいよメインイベントのスロークンコンテストを開催です。各分会とも8月か

伊能忠敬

—ちゅうけいさん—



第八回

〜四千万歩の男〜

【深七・中尾 正文】

井上ひさし氏の1992年の長編小説です。文庫本で3000ページ以上あり、小説の最大の山が初めて来ます。第一巻「海路と陸路」と「乾の風」です。深川(霊巖寺)に墓がある福島白河藩のお殿様松平定信に絡まる小説のエピソードが興味を注ぎます。

連れ合い志勉(しめ)との間に文(ふみ)と陸(り)の二人の子がいた。お栄さんの昔なじみのお百合さんは、当時人気が、江戸経済の活性化になるの理屈が延々と続く。この部分で、吉原の花魁や遊女のことやうう合合の時は、そのまの服装では身分が分かります、なかなか打ち解けないので、参加者は、皆「拾いあわせ」を上から着て、

秋の組合員拡大月間を前に、「秋の拡大分経」を組織員に分かりやすく伝えることの大切さを確認しました。

その後、村瀬書記長から秋の拡大月間に向けた行動提起がありました。事業所訪問や組合員への声かけなど、身近なところから仲間を増やす取り組みを進め、目標達成をめざすことを呼びかけました。

午後のグループワークでは、分会ごとの経験や工夫、拡大に向けた悩みなどを出し合いました。普段の活動ではなかなか聞くことのできない他分会の取り組みを知る機会となり、「他の人の意見を聞けて勉強になった」「参考になる取り組みがあった」などの声が寄せられました。

秋の活動者会議

経験と知恵を交流

秋の組合員拡大月間を前に、「秋の拡大分経」を組織員に分かりやすく伝えることの大切さを確認しました。

秋の組合員拡大月間を前に、「秋の拡大分経」を組織員に分かりやすく伝えることの大切さを確認しました。

午後のグループワークでは、分会ごとの経験や工夫、拡大に向けた悩みなどを出し合いました。普段の活動ではなかなか聞くことのできない他分会の取り組みを知る機会となり、「他の人の意見を聞けて勉強になった」「参考になる取り組みがあった」などの声が寄せられました。

最後は、富樫委員長、花岡副委員長から原水爆禁止広島大会・代表派遣の報告を受け、平和への思いを共有しました。そして、野田副委員長の音頭で「団結カンパロウ」を行い、秋の拡大月間の成功に向けて参加者全員で決意を固め、閉会しました。

忠敬の深川での妻は「栄」さん、とわかっていたが、ひさし氏は吉原・お百合四人で吉原の江戸町丁目の玉屋に行くことになった。京伝が買ったことしたのは、この後、旅に出かけての白河藩での忠敬暗殺計画(事

件)の話の前段(仕掛け)である。

さて、なぜ陸路にこだわったかですが、子午線一度を測量したかったのは北星様、三河国では子星(ねのほし)、上総ではヒトツ星、出雲の国当たりではシンボシ、小笠原の島々ではフドーボ

シ、常陸ではオヤボシ、津軽ではメアテホシ。その心は東北道こそ、日本で一番長く「北に歩ける」道であったのです。大火は寛政12(1800)年の冬の設定(歴史的に記録はありません)で、忠敬の第一次測量出発は閏4月19日であった。

次回もやすし氏の小説「四千万歩の男」から二部加筆



女性の会活動者会議

【4砂・佐原 晶子】

8月30日支部会館にて、平和学習「はだしのゲン」を鑑賞しました。初めて見る方もおり、みんなで一緒に作品を観ることで、改めて平和について考える機会となりました。

「はだしのゲン」は、主人公のゲンが、父親が「戦争反対」と言って周りにから非難を浴びながらも、子どもながらに苦難

学んで広げる仲間と平和

を乗り越えていく姿が描かれています。そして、8月6日の原爆投下で父、姉、弟を失い、妹の誕生という新たな生命を生み出した母と3人で生きていくことになりました。映画を通して、「平和とは何か、戦争とは何か」を改めて考えさせられました。参加したみなさんも、それぞれに感じることがあったのではないのでしょうか。



他の分会の貴重な意見も



感謝状をいただきました

支部へ感謝状

「救急の日」に合わせ、東京土建江東支部は、日救護の普及に努めてきた

活動に対し、東京消防庁城東消防署から感謝状をいただきました。命がけで私たちを守る消防署の皆さまに感謝し、謹んで拝受しました。

こうした活動をさらに広げるため、11月29日は「平和取材・応急救護訓練・教習学校」を開催。命を守る知識と技術を学び、学んだことを分会新聞づくりに生かします。

五明樓玉の輔さんの落語



るか「若い方で、組合活動の土台となるのは仲間同士のつながりです。今回のグループワークで出された意見や経験を各分会に持ち帰り、日頃の組合員との対話や訪問活動に生かしていくことが期待されます。」

最後は、富樫委員長、花岡副委員長から原水爆禁止広島大会・代表派遣の報告を受け、平和への思いを共有しました。そして、野田副委員長の音頭で「団結カンパロウ」を行い、秋の拡大月間の成功に向けて参加者全員で決意を固め、閉会しました。

求人情報①

事業所名：汐森住建㈱
所属分会：東砂分会
代表者：張 瑩
所在地：亀戸 9-18-13-202
電話：080-4185-5188
メールアドレス：zoeyu1991.zz@gmail.com

募集：大工
働き先：新丁場
働き方：正規雇用
人数：2人
条件等：経験者優遇、未経験歓迎、年齢不問

求人情報②

事業所名：㈱アント
所属分会：深中分会
代表者：山ノ井 主税
所在地：深川 2-2-9
電話：03-5639-1135
FAX：03-5639-1035
メールアドレス：jinjibu@ant-co.jp

募集：建設・土木作業員(杭打ち)
重機オペ
働き先：公共工事
働き方：正規雇用
人数：3人以上
条件等：条件不問